

(別添資料 1)

事業所名 発達サポートセンターつむぎ

支援プログラム

作成日

2025 年

1 月

30 目

法人（事業所）理念		発達に課題がある児（者）が、18歳以降、社会生活に適応出来る力を養い自己肯定感を高めるお手伝い及びそのご家族のお気持ちと共に歩んで行く。										
支援方針		・「社会性」「コミュニケーション」「想像力」の3つの力を育み、社会生活に適応出来る力や18歳以降の自立に役立つ生活能力を身に付けられるようにお子様お一人おひとりの成長に沿ったさまざまなプログラムのソーシャルスキルトレーニングを行います。さらに指導員によるチームアプローチによってこのトレーニングを行うことで、本児の自己肯定感が高まるように繋がります。 ・システムズアプローチ（心理療法）に基づく考え方でお子様の日々の困り事や進路・障がい受容等の相談に応じさせて頂き、ご家族様のご心配やご不安感等に寄り添わせて頂きます。										
営業時間		平日	14	時	00	分から	18	時	00	分まで	送迎実施の有無	なし
		土曜日・長期休暇	10	時	00	分から	16	時	00	分まで		
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・来所されたら挨拶を行い、心身の状態を把握し、手洗い・うがいを促した後、荷物を指定された場所に置いて頂きます。 ・食事、身だしなみ、身体の衛生等の基本的な生活スキルを獲得出来るようにサポートを行います。 ・スケジュールを提示するなどして視覚支援を行い、又、空間をパーテーション等で区切ることで生活環境を構造化して安心して過ごせるように繋がります。										
	運動・感覚	・身体の基本的な技能の向上を図る為、ゲーム等を用いながら姿勢保持を楽しんで習得出来るように促します。 ・手先を使った工作やクッキングなど、将来の自立に役立つ活動を多数取り入れています。 ・感覚過敏や鈍麻がある場合には、環境設定（イヤーマフ等）を整えることで安心して過ごせるように繋がります。 ・当施設内や学校などの社会生活において、対人関係や感情のコントロール、感覚過敏などの問題に対して解決方法を見出し、再び同じ場面に遭遇した際に適切に振る舞えるトレーニングを行うことで、社会への自立や適応能力を高められるようにサポート致します。										
	認知・行動	・絵カード等を使用することで課題を具体的に理解してもらえるように提示することで対応方法を覚えたり、さらに他のご利用者様と一緒に取り組む事で自身以外の考え方や対処方法を知ることによって様々な認知や行動があることを習得してもらいます。 ・お一人ひとりの特性を理解したうえで、物の形、空間、時間等を理解して頂くために様々な道具を使用して適切な認知機能の向上をめざします。										
	言語 コミュニケーション	・コミュニケーションを適切に行えるように絵カード等で対応方法をまずは覚えて頂き、他のご利用者様も含めて同じ課題に取り組み、他者の考えを学ぶ事で様々な課題対応方法も広く身に付けて頂きます。さらに自由活動の時間にSSTで学んだことを考えて頂き、更に実践して頂くことで対応方法を身に付けて頂きます。 ・コミュニケーションの最中に語順等がバラバラになる場合は、SWIthの課題に取り組んで頂き、主語の位置や「いつ」「どこで」「誰が」「何を」「なぜ」「どのように」に気を付けながら語順を覚えることでコミュニケーションが円滑に進むように促す。										
	人間関係 社会性	・指導員や他のご利用者様との関わりの中で、社会性や協調性を学んで頂き、信頼関係を結べるように促します。 ・集団活動等に参加することで、ルールやマナー等の社会性を学んで頂きます。 ・指導員や他のご利用者様と共につむぎのカードやゲーム等に取り組む事で自身がやりたくない事や違うと感じた際には、断ることが出来る方法を学んで頂きます。										
家族支援		・療育中の様子を連絡帳に記し、又、送迎時に本日の様子を丁寧にお伝えさせて頂くと共に、ご家庭の様子をお伺いすることで情報交換を行わせて頂きます。 ・子育ての中で心配事やご不安感等で困り事がある際には、お話を伺わせて頂き、連携を行わせて頂きます。							移行支援		・進路や就労を見据えてご本人様やご家族様と丁寧に話し合いを行い、情報等をお伝えさせて頂きます。 ・必要方には発達検査を一般社団法人LITTO-LABOと連携し、進路進学のエビデンスにさせて頂きます。	
地域支援・地域連携		・学校生活においてしんどいことや不安な事が起こった際に、つむぎ以外でも相談出来る場所の情報をお伝えします。 ・保護者様のご心配やご不安の中で役立つであろう他の機関が考えられた場合には、相談機関等をご紹介出来るように日々情報取得に努めます。 ・卒業後の居場所として、発達障がいがある大人の当事者会『北摂ほっとサロン』と連携を行っています。							職員の質の向上		・法人内で毎月定期的に研修を実施し、スキルアップを行っています。 ・毎日、職員全員でケース会議を行い、スタッフ間で情報共有し、連携を徹底しています。 ・外部研修にも積極的に参加しています。	
主な行事等		・毎月、その時期に応じた工作・クッキングを開催しています。 ・春休みと夏休みに「つむぎフェスタ」（お祭り）を開催しています。その際に卒業生との交流を行う場合もあります。 ・お正月には伝承活動などの「ミニゲーム大会」を開催しています。 ・土曜日、長期休暇や短縮授業の際には、「集団活動」を実施しています。 ・避難訓練を1回／月行っています。										